

令和6年度 第38回 東海高等学校バスケットボール新人大会

男子決勝

試合日: 2025年2月16日(日)
 会場: 四日市市総合体育館
 コート: A4
 開始時間: 15:00~

Team A		Team B	
高山西 (岐阜)	60	73	藤枝明誠 (静岡)
	12 - 22		
	22 - 10		
	22 - 19		
	4 - 22		
	OT		

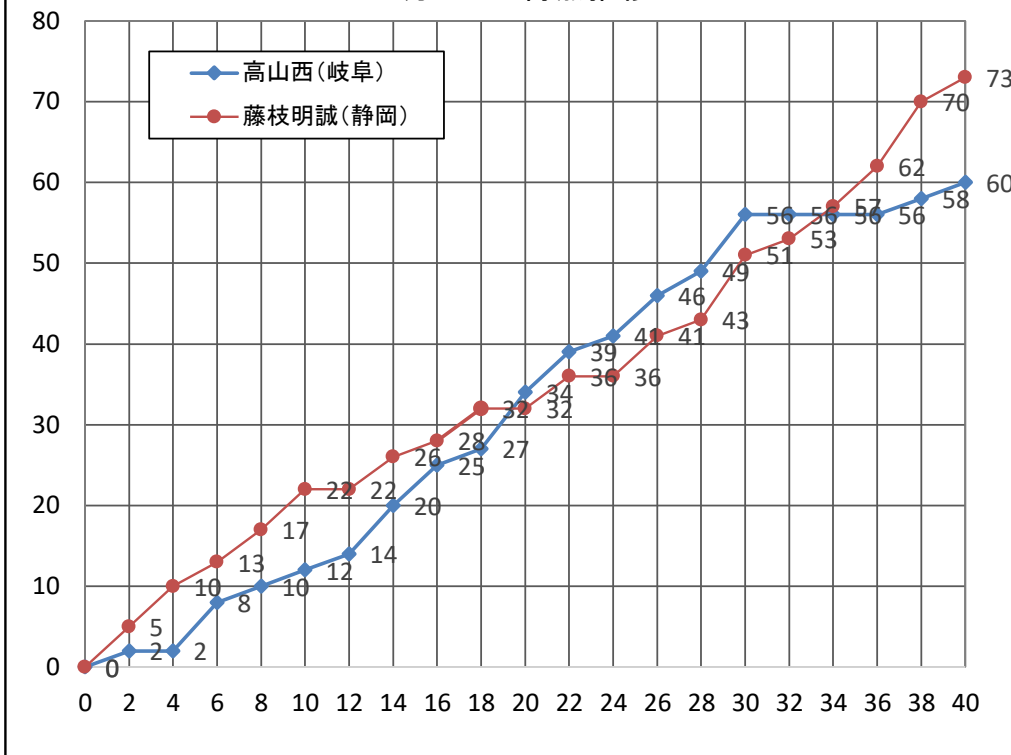
Team A: 高山西(岐阜)

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
								OR	DR	TOT					
1		鈴木 悠矢													
4		高岡 巧													
5		大越 正一郎	0				1								
8*		板倉 瑠都	0				2								
9*		垣内 大和	18	4	1	4	1								
10		野原 大誠	4		2		3								
11*		伊藤 稀広	2		1		2								
23*		オカブ チネドウ	25		12	1	4								
27		佐伯 悠良	7	1	2		1								
29		都竹 奏太郎													
33		木村 廉													
34		柘田 爽良	0				3								
41		小池 凜汰朗													
49*		大窪 優誠	4		1	2	2								
55		仲間 結海													
Team/Coach:															
合計			60	5	19	7	19	0	0	0	0	0	0	0	

Team B: 藤枝明誠(静岡)

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
								OR	DR	TOT					
5		戸田 湧大													
7		長谷川 陽大													
10		久保田 直柔													
12		永田 貴陸													
13*		渡邊 聖	22	2	7	2	1								
14		福間 聖也													
19*		野津 洸創	23	1	10		3								
21*		高平 爽太	2		1										
24		工藤 蒼空													
31		金子 來樹													
35		柴田 陽	3		1	1									
39*		篠原 遼太	0				1								
44*		アマー エマニエル チネメルン	7		3	1	3								
47		高松 悠季	7		2	3									
77		徳田 翔太	9		3	3	1								
Team/Coach:															
合計			73	3	27	10	9	0	0	0	0	0	0	0	

2分ごとの得点推移



【戦評】

記入者 横山 心

1Q、藤枝明誠の#44のゴール下の得点から始まり、#13の速攻で流れを作る。対する高山西はディフェンスをオールコートマンツーマンに変え、1対1を中心に果敢に攻めるもカバーディフェンスに苦しみ12-22と藤枝明誠リード。
 2Q、高山西がオールコートゾーンプレスに変え、相手のミスか#9の速攻、3Pで勢いづき点差を縮める。対する藤枝明誠は#77、#19の2Pで繋ぐも、ファールが多くフリースローを与える状況に。高山西#9の3P、#23の1対1が止まらず残り30秒で追いつき、#10のブザービートで逆転に成功し、34-32と高山西リード。
 3Q、お互いディフェンス変わらず高山西は#9、#23を中心に、藤枝明誠は#19のミドルシュートが高確率で決まり、一進一退の攻防が続き56-51。
 4Q、藤枝明誠はオールコートマンツーマンにディフェンスを変え、両チーム激しいディフェンスが続く点数が入らない展開に。残り7分藤枝明誠の得点から試合が動き#13の3P、#19の2Pで得点を重ねる。高山西は残り3分まで得点出来ずたまたまタイムアウトを取るも流れを変えずことができなかつた。藤枝明誠が終盤激しい猛攻を魅せ、60-73で藤枝明誠が見事優勝を飾った。

CC 塩谷 禎 U1 坂井 元直 U2 中根 俊彦

令和6年度 第38回 東海高等学校バスケットボール新人大会

男子3位決定戦

試合日: 2025年2月16日(日)
 会場: 四日市市総合体育館
 コート: C4
 開始時間: 15:00~

Team A		Team B
富田 (岐阜)	95	71 美濃加茂 (岐阜)
	25 - 22	
	25 - 12	
	23 - 16	
	22 - 21	
	OT	

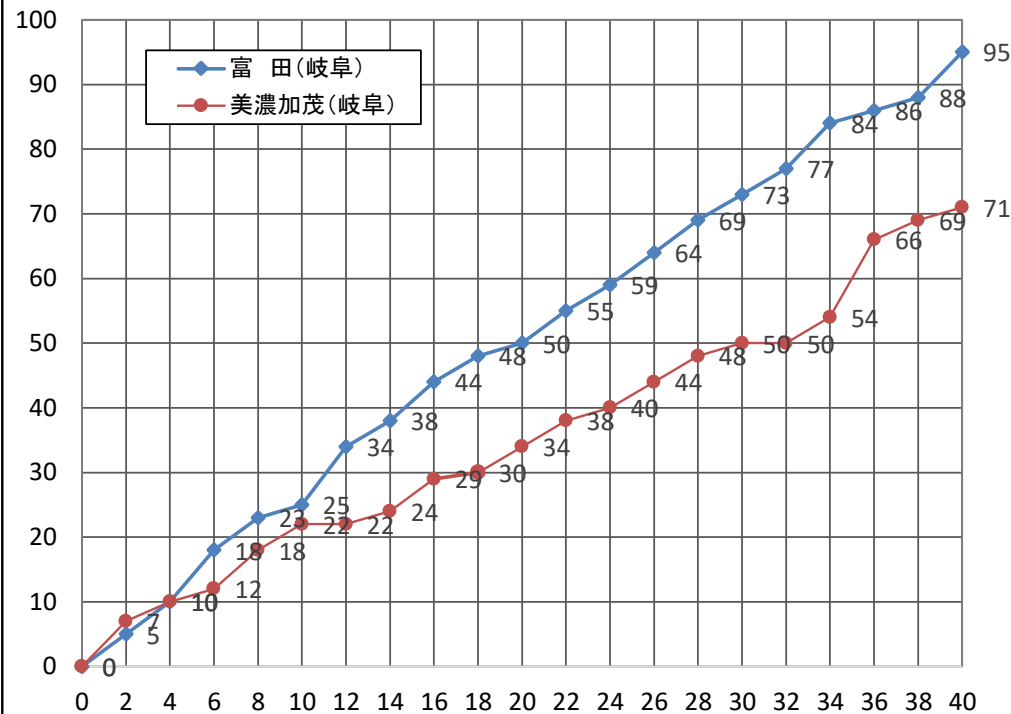
Team A: 富田(岐阜)

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
								OR	DR	TOT					
4		遠藤 慎太													
5*		阪 晃成	5		2	1	1								
6		小川 諒真	6		3										
7*		川崎 絆成	19	5	2										
8*		関川 唯大	23	3	6	2									
9		後藤 一馬													
10*		アブドゥルガニユ アブドゥルガニユ	23		11	1	3								
11		渡邊 煌也	10		5										
12		三品 琉生													
13*		廣井 颯大	9		4	1	2								
14		西村 琉音	0				1								
15		前田 匠太郎													
16		関 保之助													
17		服部 椿													
Team/Coach:															
合計			95	8	33	5	7	0	0	0	0	0	0	0	

Team B: 美濃加茂(岐阜)

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
								OR	DR	TOT					
4*		鈴木 陸音	15	3	3		1								
5*		浅野 柚馬	16		8		2								
6*		アブドラ ムハマド	18		8	2	3								
7		大城 執達													
8		奥村 輝己	0				2								
9*		羽田野 夏向	10	2	2		2								
10		上村 龍空													
11		福田 悠朔													
12		源古 隆也													
13		山崎 瑛太													
14		澁谷 飛和													
15		小川 和希													
16*		川崎 夏樹	6	2			2								
17		藤田 晴也	6	1			3								
18		籠橋 蒼佑													
Team/Coach:															
合計			71	8	21	5	12	0	0	0	0	0	0	0	

2分ごとの得点推移



【戦評】

記入者 高橋 一輝

1Q、試合開始から両チームともにアグレッシブなディフェンスで主導権を掴もうとするも一進一退の攻防が続く。美濃加茂は#6のインサイドシュート、#4の3Pなどでリードを奪うが、富田も#8の3Pを含む連続得点で勢いに乗る。25-22富田リードで1Q終了。

2Q、開始直後から富田はゾーンプレスから流れを掴み、開始2分で10点差をつけることに成功。対する美濃加茂は相手の激しいディフェンスから、シュートまでもっていく決めきることができない展開が続く。美濃加茂#6を中心に得点していくが、すかさず富田も#10が決め返し、富田がリードを広げ50-34で前半終了。

3Q、巻き返したい美濃加茂は#5を中心に得点を重ねていく。しかし、富田#7が要所で3Pを決め、点差をさらに広げていく。美濃加茂も果敢にゴールを狙っていくがセカンドチャンスまで奪えず、富田リードはそのまま73-50で3Q終了。

4Q、富田はオフェンスでパスを上手く使い、次々に得点していく。美濃加茂も負けじと#4、#9、#16、#17が連続で3Pを決め徐々に点差を縮めていく。しかし富田も最後まで流れは渡さず、95-71で試合終了。富田高校が勝利した。

CC 羽場 信彦 U1 折戸 雄 U2 上田 篤拓